



農林水産省「稲  
発酵粗飼料生  
産・給与技術マ  
ニュアル」に掲載  
された農業です。

# やっかいなノビエにも 一発!

## 3成分でぶちかます!



3つの優れた除草成分が、  
そるい踏み!

新成分

フェノキサスルホン

ベンスルフロンメチル

プロモブチド



ノビエ



ホタルイ



ミスガヤツリ



コナギ



アゼナ

厄介なノビエやSU抵抗性ホタルイ等、  
問題雑草も難なく叩く!  
3成分配合によるパワフル除草で、  
あなたの田んぼを守ります。

水稲用一発処理除草剤

# アルファプロ®

Lフロアブル



三井化学アグロ株式会社

アルファプロは三井化学アグロ(株)の登録商標です。

## 特長

- 新規有効成分「フェノキサスルホン」により2.5葉期までのノビエに効果を示し、またノビエや一年生広葉雑草(コナギ・アゼナ等)に長期残効を示します。
- 有効成分「プロモブチド」を10アールあたり90g配合し、抵抗性イヌホタルイにも安定した効果を示します。



## 上手な使い方



## ■適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植 水稲	水田一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ ウリカワ、ミズガヤツリ ヒルムシロ、セリ	移植後3日～ ノビエ2.5葉期 但し、移植後30日まで	500ml/10a	1回	原液湛水散布
フェノキサスルホンを含む農薬の総使用回数		プロモブチドを含む農薬の総使用回数		ベンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数	
2回以内		2回以内		2回以内	

## ⚠使用上の注意事項

- 本剤の使用に当っては、使用前に容器をよく振ってください。
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに、時期を失わないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布してください。ホタルイは3葉期まで、ミズガヤツリ、ウリカワは2葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期までが本剤の散布適期です。
- 苗の植付けが均一となるように、代かきおよび植付作業はていねいにおこなってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいにおこなってください。
- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態のまま田面に均一に散布し、散布後3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かにおこなってください。
- 以下のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
  - ①砂質土壌の水田および漏水田(減水深が2cm/日以上)
  - ②軟弱苗を移植した水田
  - ③極端な浅植えの水田および浮き苗の多い水田
  - ④植穴の戻りの悪い水田
- 梅雨時期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は、除草効果が低下するおそれがあるので使用をさけてください。
- 散布後に低温傾向が続くと予想される時には、雑草に対する効果が劣ることがあります。
- 散布後の数日間に著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがありますが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 本剤を散布した水田の田面水を他の作物の灌水に使用しないでください。

本製品は農業用除草剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。本印刷物は2017年5月1日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

- 使用前には、ラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。
- 防除日誌を記帳しましょう。

- 本剤はその殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分に注意してください。
- 散布器、ホース、ノズル、タンク等の器具は使用後速やかに十分に水洗し、洗浄液は水田内で処理してください。また、使用した機器等は水稲用薬剤以外に使用しないでください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めいたします。

## ⚠安全使用上の注意事項

- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管してください。

